第五講　・文学的文章③

◆心情をとらえる

心情とは気持ちのことです。物語文を読むときは、登場人物の心情をとらえることが大切です。その場合に一番大切なことは、

・自分だったらこんなときどんな気持ちになるだろう

・こんなことを言われたらどんな気持ちになるだろう

・自分がこんなことを言うとしたらそれはどんな気持ちのときだろう

と、その人物になったつもりで気持ちを考えることです。そして、次のような点にも注意して、心情をとらえましょう。

(1)　直接的な表現をとらえる

「うれしい」「悲しい」「腹(はら)を立てる」など、気持ちを直接表した表現をとらえましょう。

(2)　登場人物の発言に注目する

気持ちを直接言っていなくても、発言からその人の気持ちがわかることがあります。

(3)　登場人物の行動や様子に注目する

発言だけでなく、行動や様子を表す表現からも、その人の気持ちをうかがうことができます。

(4)　情景から人物の気持ちを考える

人物ではなく、場面の様子を表したことばからも、人物の気持ちを読み取ることができます。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

┏なんで①あんなことを言っちゃったんだろう……。

二月のカレンダーをにらむように見つめながら、ぼくは何度もため息をついた。

今日は二月十二日―あと一カ月ちょっとで、*1マコトは転校してしまう。マコトと一緒(いっしょ)に過ごせる時間は、カウントダウンのように一日ずつ減っていく。

でも、②ぼくとマコトは口をきいていない。一週間前――*2ガムガム団をやっつけたあと、マコトに「転校するな！」と言った。その日以来、ずっと。

あんなこと言わなければよかった。

マコトが一瞬(いっしゅん)浮かべた泣きだしそうな顔が、いまも頭の中から離(はな)れない。

教室でマコトの顔をちらっと見かけただけで、胸(むね)がドキドキして、頬(ほお)が熱くなって、うつむいたり、そっぽを向いたり、廊下(ろうか)に駆(か)け出したりしてしまう。

あんなこと言わなければよかった。┛

庭に出て、ワンの犬小屋を見つめた。ワンはもういなくなったのに、からっぽの犬小屋の前に立つと、どこからかワンの鳴き声が聞こえてくるような気がする。

犬小屋の前にしゃがみこんだ。また、ため息をついた。

「どうしたの？　ツヨシ」

ママに声をかけられた。

「③……なんでもない」

ぼくは薄暗(うすぐら)い犬小屋の中をじっと見つめたままだった。振(ふ)り向いてママの顔を見たら――なんだか、泣きだしてしまいそうだったから。

「最近、元気ないけど」

「……そんなことないって」

「ワンのこと思いだしてるの？」

「うん……まあ……」

ママはクスッと笑って、「犬小屋もそろそろ処分(しょぶん)しないとね」と言った。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「捨てちゃうの？」

④びっくりして、思わず振り向いた。

ママは笑顔のまま、「だって、いつまでも庭にあってもしょうがないでしょ？」と言った。「ワンだって、天国でおうちがないと困ってるかもしれないし」

「それはそうだけど……」

急に悲しくなってしまった。ママがそんなことを言い出すのって意外だった。ママはぼくが学校に行っている間もずっとワンと一緒にいて、家族の中でいちばんワンのことをかわいがっていて……なのに、ママは、もう、ワンのこと忘れてしまったんだろうか……。

その日の晩ごはんのときも、ママは「ね、そろそろ犬小屋を片づけようよ」とパパに言った。

パパはちょっと驚いた顔になって「いいのか？」と聞き返した。「べつにじゃまになるわけでもないんだから、そんなに早く片づけなくてもいいんじゃないのか？」──そうそうそう、そうなんだよ、ぼくもパパに大賛成。

でも、ママは「あなたは洗濯物を干したりしないからわからないのよ。あそこにあると、けっこうじゃまなのよ」と言う。「今度から、もうちょっと家事も手伝ってちょうだい」

「じゃあ、場所をちょっと動かそうか」

パパは食い下がったけど、ママは「どこにあってもじゃまなの」と⑤すまし顔で首を横に振る。パパもそれ以上はなにも言えずに、ぼくと目を見合わせて、「ま、しょうがないかな」と肩をすくめるだけだった。

（重松清『くちぶえ番長』）

＊１マコト＝「ぼく（ツヨシ）」と同じクラスの女の子。弱い者いじめがきらいな、男まさりな子。小学四年生。

＊２ガムガム団＝下級生をいじめる、六年生三人組の男の子。マコトをいじめようとして、逆にマコトにやっつけられてしまったことがある。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　――線①「あんなこと」とは、だれに何と言ったことを指していますか。次の□にあてはまることばを文中から書きぬきなさい。（句読点・記号も一字にふくみます。）

□□□□□□□□□□

□□□と言ったこと

問二　――線②「ぼくとマコトは口をきいていない」とありますが、「ぼく」がマコトに口をきけない様子がよくわかる一文を文中からさがし、その初めの六字を書きぬきなさい。

□□□□□□

問三　『　』で囲まれた場面での「ぼく」の気持ちとして、最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　あきらめ　　**イ**　不安

ウ　後悔（こうかい）　　**エ**　怒り（いか）

□

問四　――線③「……なんでもない」とありますが、このとき、「ぼく」はどんな気持ちでしたか。次の□にあてはまることばを文中から書きぬきなさい。

ママの顔を見たら□□□□□

□□□□□なので、そっとしておいてほしい。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　――線④「びっくりして」とありますが、「ぼく」がびっくりしたのは、なぜですか。次の［　　］にあてはまることばを文中から書きぬきなさい。

「犬小屋もそろそろ処分しないとね」というママのことばが、「ぼく」にとっては［　　　　　］から。

問六　――線⑤「すまし顔で首を横に振る」とありますが、この動作からは、ママのどんな様子がわかりますか。最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　ワンの死の悲しみを、どうにかこらえている様子

イ　犬小屋を処分することに関して、決意がかたい様子

ウ　犬小屋を処分したがらないパパに腹（はら）を立てている様子

エ　犬小屋の話は、もうこれ以上したくないと不満げな様子

［　］

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第五講　文学的文章③

一題目

問一　マコトに「転校するな！」
問二　教室でマコト
問三　ウ
問四　泣きだしてしまいそう
問五　意外だった
問六　イ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。